

# 「長崎学生ビジネスプランコンテスト2018」を開催 ～ビジネスプラン策定などの教育プログラムの提供によりスタートアップ人材を育成～

FFGと親和銀行は、株式会社十八銀行とともに、大学、自治体等と連携して、長崎の学生向けにビジネスプラン策定などの教育プログラムを提供するとともに、9月23日（日）、「長崎学生ビジネスプランコンテスト2018」を長崎県庁にて開催しました。



グランプリを受賞した「PROPS」の開発者・杉山裕磨さん（左）とFFGベンチャービジネスパートナーズ・福田知社長



これらの事業は、長崎県内の地域金融機関として、独創性のあるビジネスプランを持つ学生の発掘を行い、事業化に向けた支援を大学、自治体等地域と一緒にとなって行うことで、企業マインドあふれる人材の育成と地域からのスタートアップ企業創出の機運を高めようと、地域経済の活性化を後押しする取り組みです。本コンテストには長崎県内の大学、高等専門学校から計31組の応募があり、書類審査を通過した10組がこの日登壇し、それぞれが独創的なビジネスプランを発表しました。グランプリには長崎国際大人間社会学部4年の杉山裕磨さんが開発した、音楽配信アプリなどを連携し、個人に合った最適な音楽情報を提供するアプリ「PROPS」が選ばれ、賞状と賞金30万円が贈られました。

# お客様向けセミナー 「第8回海外駐在員が語る『アジアの‘今’』」を開催 ～アジア7拠点の海外駐在員事務所長が各地で得た生の情報をご提供～

FFGとグループ3行は、10月3日(水)、西鉄グランドホテルにおいて、事業のアジア進出を目指すお客様向けのセミナー「第8回海外駐在員が語る『アジアの‘今’』」を開催し、お取引先企業の71社、88名の方々にご参加いただきました。



大連の状況を紹介する大連駐在員事務所 長田所長



交流会の様子

本セミナー第一部では、FFGのアジア7拠点（大連、上海、香港、台北、バンコク、ホーチミン、シンガポール）の海外駐在員事務所長が、現地で得た生の情報や、既に海外進出を行っている企業の実例等をご紹介しました。さらに第二部では、立食形式によるビジネス交流会を開催し、各駐在員事務所長や、海外ビジネスに携わるお客様同士の交流の機会をご提供しました。

FFGは今後も「あなたのいちばん」のスローガンのもと、海外進出を目指すお客様への有益な情報の提供に努めてまいります。